

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和5年11月7日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：吉野長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから11月7日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○吉野総務課長 報道官の吉野です。

原子力規制委員会の広報日程について御説明します。

明日11月8日ですが、第42回原子力規制委員会は13時からの開催になります。これは委員長の国会の対応のため、時間を調整しているものでございます。

議題の1は、準備行為期間中における長期施設管理計画認可申請等の審査の進め方です。

今年の6月に改正いたしました原子炉等規制法に基づいて、10月1日から運転開始後30年を超える原子炉の長期施設管理計画の認可申請を受け付けております。これは、令和7年6月6日の改正法の本格施行までの間に、準備行為として事前に審査を行うために行っているものでございます。

明日の委員会では、この本格施行までの期間の長期施設管理計画の認可申請をどのように審査していくかということの方針についてお諮りする予定となっております。施設によっては現行の高経年化技術評価制度、それから、運転期間延長認可制度に基づいて、経年劣化に対する技術的な確認を既に行っているものがございます。こうした施設については、実質的に、現在の制度で定められた期間の安全性について一定の評価を行っているという状態でございますので、その知見を活用して合理的な審査を行うという方針を、昨年12月14日に委員会でお示しいただいております。明日の委員会では、現行制度で既に行われた認可等によって具体的にどんなことを受けた施設には確認をしていくのか。また、提出された申請をどういう体制で審査を行っていくのかといった具体的な審査の方針の案をお示しいたしまして、委員に議論していただくという予定となっております。

議題の2は、核燃料施設等における原子炉等規制法に基づく法令報告の改善に係る関係規則改正案等及び意見公募の実施並びに今後の対応方針です。

原子炉等規制法では、核燃料物質を使用している施設についても、原子炉と同様に事故やトラブルについて原子力規制委員会や主務大臣に報告するということを義務づけております。この事業者に報告を求めている事項が、必ずしも施設の安全を担保すると

いう観点から必要ではないものを含んでいるということがございますので、それを適正化するための規則改正案をお諮りするということがございます。委員会で、明日、案の了承が得られれば1ヶ月間の意見公募を実施いたしまして、来年2月頃に規則改正の決定をいただくという流れを予定しております。

議題の3は、国際原子力機関（IAEA）の総合規制評価サービス（IRRS）ミッション受入れです。

原子力規制庁は、令和4年に、IPASS（国際核物質防護諮問サービス）の受検とともにIRRSミッションの受入れの検討をするようにということの指示を委員会から受けております。IRRSは、IAEAが行う原子力や放射線等の規制活動について実態把握、評価、また、助言や良好事例の特定を行うという活動ですけれども、日本は前回平成28年にインシヤルミッション、令和2年にフォローアップミッションの受入れを行っております。それから一定期間経過いたしましたので、明日の委員会では、令和7年度にIRRSミッションを実施するという事についてIAEAに正式に要請するという事をお諮りするという方針でございます。

最後に、もう一度時間の変更についてお話しいたします。

明日の定例会は13時からに変更になっております。それに合わせて委員長の会見の時間も16時に変更となりますので、よろしくお願いいたします。

次に、審査会合、会見ですけれども、11月13日月曜日、6番目の案件、第504回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合がございます。対応は杉山委員です。

議題は、リサイクル燃料貯蔵株式会社リサイクル燃料備蓄センターの使用済燃料貯蔵施設事業変更許可申請についてです。

リサイクル燃料貯蔵株式会社の使用済燃料貯蔵施設については、受け入れる金属キャスクの種類を増やすという内容の事業変更許可が申請されております。13日の審査会合では、前回10月16日の審査会合で議論になりました、大規模な津波が来た場合の遮蔽性能の維持の方法についてなどが引き続き確認されるという予定でございます。

本日の案件は以上です。

## <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問をお願いいたします。質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。